



オクソン 倶楽部



1991年 初 春 号

しばらく仙人のような暮らしをしていたし、またそういう志向性を持つわたしを、すっかり変えた人がある。それがジェームス川田さんである。この人に出会わなかったら、わたしは「食」についての本当のことがわからず、世を終わったであろう。Mさんとわたしはジョッキを傾けながら、K空港で待っていた。Mさんは東京でジェームスさんと会っているが、わたしは初めてである。ジェームスさんは飄飄と降りてきた。鳥のように降りてきた。全くこの人は鳥だと思っただ。二人は手を握り合った。そして車に乗り、次の詩にあるような問答を始めた。



わたしは一白水屋の生まれだといったらジェームスさんは
わたしもそうですとい



われり
とり年だといったら
わたしもそうですとい
われる。
地獄からきた者だとい
たら
わたしもそうだといわ
れる
石の話を
流転流浪の話を
水の話をする
信仰の話をする
何もかもわたしと同じ
わたしはこんな人に会っ
たのは初めて
それで思った
ジェームスさんに会わ

たのだと
ジェームスさんは
神と話をすることので
きるひと
神に供える食べものを
けんめいに作るひと
ふしぎな霊力を持つひ
と
宝石づくりの名手にし
て
生まれながらの天真の
ひと
—ジェームスさん
ジェームスさんは、み
そも、しょうゆも自分で
つくる人、どうしてそこ
までするのかと聞いたら、

せるため
高千穂の神さまが
わたしを呼んで下さっ

神さま仏さまが喜んで下
さるのがわかるからと言
われる。だから毎日お供
えするのはすべて自分で
心をこめて料理し煮炊き
するのだと言われる。わ
たしはこれを聞いた時、
わたしの血の一変するの
を覚えた。わたしには、
こういう血が欠乏してい
たからである。朝潰けの
作り坊など聞いてみると、
もう神人という気がした。
わたしは「食」というも
のが、神仏を喜ばせ、人

お正月フランス料理

MENU

Gratin d'Huitres aux Epinards
カキのグラタン ホーレン草添え

Consomme au Foie Gras
フォワグラ入りのコンソメ

Rouleau de Coquilles Saint-jacqueset Homard
ホタテ貝とオマール海老のクレピエヌ包み ゴボク添え

Mille-feuille de Truffes
トリュフのミルフィユ

Filed Mignons de "OXON"
オクソン風ステーキ

Dessert
デザート

Cafe
コーヒー

特別コースのためご予約をお待ちしております。

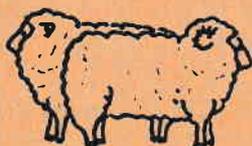
料金 ¥12,000 (税・サービス・飲み物別)

期間 1月10日(木)~1月26日(土)



坂村真民(さかむらし
んみん)明治四十二年熊
本県に生まれる。神宮皇
学館卒業。二十五歳の時、
朝鮮に渡り、全州師範学
校勤務中に終戦、引き揚
げ、四国に移り住む。著
書に『自選坂村真民詩集』
エッセイ集『念ずれば花
ひらく』などがあり、詩
集『詩国』を主宰してい
る。

を喜ばせ、大和楽の世界
へ導く至高至純のもので
あることを、ジェームス
さんを通して知った。
因みにジェームス川田
さんは、アメリカと日本
の国籍を持ち、デザイナー
として世界的な人、オリ
ンピック委員の一人であ
る。(詩人)



お正月は、1月7日
から平常通り
営業いたします

店主